



Graphic Pen Display

Artist 12 Manual

Windows 10, 8, 7 and Mac 10.8 or above



www.xp-pen.com

Safety Precautions

This manual uses the following symbols to ensure that the XP-PEN Tablet is used correctly and safely. Be sure to read and observe the Safety Precautions.



Do not use this product in a control system area that requires a high degree of safety and reliability.

In such a system, this product could negatively affect other electronic devices and could malfunction due to the effect of those devices.



Turn the power off in areas where use of electronic devices is prohibited.

Turn the power off your tablet when onboard an aircraft or in any other location where use of electronic devices is prohibited, otherwise it may negatively affect other electronic devices in the area.

Unplug the USB connector from this product and turn the power off.



Keep the product away from infants and young children.

Accessories to this gadget may present a choking hazard to small children. Keep all accessories away from infants and young children.



CAUTION

Do not place this product on unstable surfaces.

Avoid placing this product on unstable, tilted surfaces or any locations exposed to excessive vibrations. This may cause the tablet to fall or impact surfaces which can result in damage and/or malfunction to the tablet.

Do not place heavy objects on top of this product.

Do not place heavy objects on the product. Do not step on, or place your body weight on this product as this may cause damage.



Avoid extreme high or low-temperature exposure to the XP-Pen tablet.

Do not store this product in areas that drop below 5°C or above 40°C. Avoid locations with excessive temperature fluctuations. This may result in damage to the product and its components.



Do not disassemble

Do not disassemble or modify this product. Doing so may expose you to heat, fire, electric shock and injury. Disassembling the product will void your warranty.



Do not use alcohol for cleaning

Never use alcohol, thinner, benzene or other mineral solvents that may discolor and cause deterioration to the product.



Do not expose to water

Be cautious of water and all liquids that may be near the tablet. Exposure to water or liquid could damage the product.



CAUTION



Avoid placing metallic objects and especially magnetic objects on the tablet.

Placing metallic and/or magnetic objects on this product during operation may cause malfunction or permanent damage.



Do not strike the pen against hard objects.

Striking the pen against hard objects can cause damage to the pen.



Avoid gripping the pen too tightly, and DO NOT use excessive weight/pressure on the Express Key button and pen.

The stylus pen is a high-precision instrument. Avoid pressing too tightly on the Express Key button, and keep any objects from covering the pen to avoid potential damage. Keep the pen away from areas of high dust, contaminants, or any particulate matter that can effect or damage the pen.

Limitation of Liability

1. XP-Pen shall in no event be liable for damages resulting from fires or earthquakes, including those caused by third parties and those arising from user misuse, abuse or neglect.
2. XP- Pen shall in no event be liable for incidental damages- including but not limited to loss of business income, interruption of business activities, corruption or loss of data – that arise from use or failure to use this product correctly.
3. XP- Pen shall in no event be liable for damage resulting from uses not documented in this manual.
4. XP- Pen shall in no event be liable for damages or malfunction arising from the connection to other devices or use of third party software.

目次

I. 製品概要

a. 各部の名称

b. 操作エリア

II. Artist 12 の接続方法

III. ドライバのインストール

Windows

Mac

IV. ドライバの設定 UI

Windows

Mac

V. ドライバのアンインストール

Windows

Mac

VI. FAQ

XP-Pen タブレットをお買い上げいただきありがとうございます。当社の製品ユーザークイックガイドは現在、英語、ロシア語、日本語、ドイツ語、韓国語、中国語、イタリア語、スペイン語、ポルトガル語、フランス語をサポートしています。ご希望の言語がサポートされていない場合はご了承ください。

当該商品のマニュアルは、当社の Web サイトから PDF 形式でダウンロードできます。www.xp-pen.com

{ 1. 製品の概要 }

a. 各部の名称

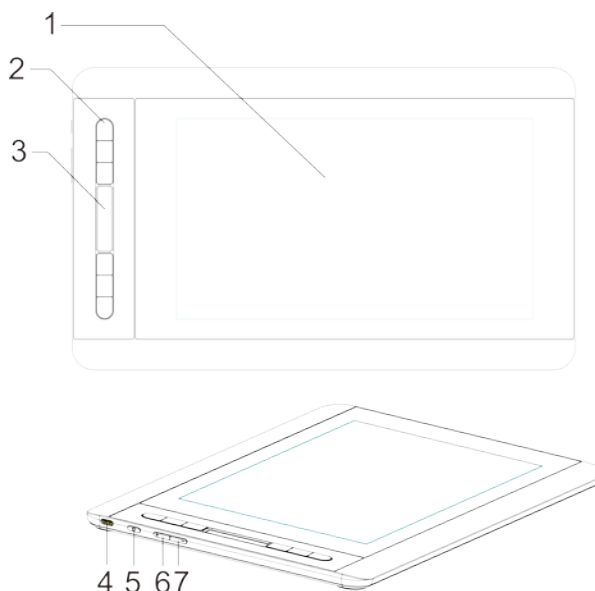


図 1-1: 各部の名称

- (1). 操作エリア
- (2). ショートカットキー
- (3). タッチバー
- (4). USB ポート
- (5). ステータスライト
 - a. オン/青色点灯: Artist 12 はコンピューターに接続され電源が入っています。
 - b. オン/赤色点灯: Artist 12 は電源が入っていますがコンピューターに接続されていません。
 - c. 消灯: Artis 12 に電源が入っていません。
- (6). 輝度アップボタン
- (7). 輝度ダウンボタン

b. 操作エリア



図 1-2: 操作エリア

{ II. Artist 12 の接続方法 }

(1). 赤いコードを余分な USB ケーブルに差し込みます。

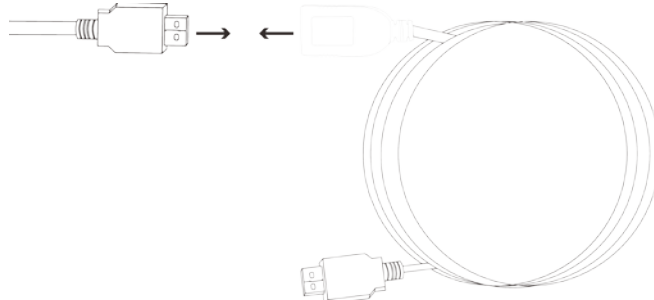


図 2-1: USB 延長ケーブル

(2). USB ケーブルを Artist 12 へ挿入してください。

(3). Artist 12 の黒い USB と HDMI をお使いのコンピュータに接続してください。

(4). 長い USB ケーブルをお使いのコンピュータ電源コンセントに挿入してください。

(5). 電源ボタンを押して Artist 12 をオンにします。

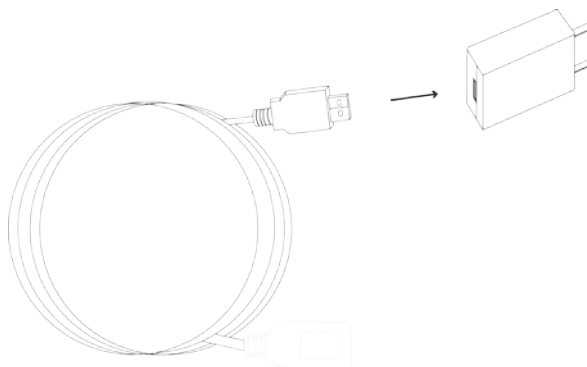


図 2-2: USB アダプター

補足:

ペンタブレットの画面が「No Signal」と表示されています:

- a. HDMI と USB ケーブルを抜いて、もう一度挿入します。各部分がうまく接続されていないかどうかを確認してください。パソコンを再起動の後、Artist 12 を再起動してください。
- b. ハードウェアの問題かどうか確認するために他のパソコンでテストしてください。
- c. 本機が正しく動作していないと思われる場合、XP-Pen サポートセンターにご連絡ください。

{ III. ドライバのインストール }

必要システム:

Windows: 10,8,7

Mac OS X 10.8 以降

注意:

- (1). Windows のコンピュータでは、画面の右下にあるシステムトレイを確認して、コンピュータのハードウェアと無関係のソフトウェアをすべて終了します。インストールを行う前にアンチウイルスソフトやファイアウォールを無効にします。OneDrive や Dropbox などの一部のソフトウェアは、重要なファイルを独占することがあるためインストールに失敗することがあります。
- (2). Artist 12 ドライバをインストールする前に、既存のタブレットのソフトウェアをアンインストールする必要があります。他のタブレットドライバが残っている場合、Artist 12 と競合が発生し、Artist 12 ドライバのインストールが正常に行えません。
- (3). Artist 12 のインストール用ドライバソフトは XP-Pen のウェブサイト (www.xp-pen.com) から最新のバージョンのドライバをダウンロードすることができます。「.zip」ファイルを展開し、「.exe」または「.pkg」を実行します。

Windows


- (1). XP-Pen のウェブサイト(<https://www.xp-pen.com/download/index/cid/10.html>)から最新バージョンのドライバをダウンロードしてください。zip ファイルを展開して「.exe」ファイルを実行します。
- (2). インストールが正常に完了した後、ドライバのアイコン() がシステムトレイに表示されます。アイコンが存在しない場合はドライバのアンインストールを行い、再起動および手順 1 を繰り返します。
- (3). [コントロールパネル]>[ディスプレイ]を開きます、「表示画面を拡張する」に設定します。
- (4). 詳細設定で Artist 12 の解像度は 1920x1080 に設定した後、適用を行い終了します。
- (5). タブレットの設定を開くには、ドライバのシステムトレイアイコンをクリックします。「モニター設定」タブからモニター 2 に Artist 12 を設定します。適用を行い終了します。



図 3-1: モニター設定

注意:

Paint Tool SAI を使用するには、コンピュータのディスプレイ設定を開き、「テキスト、アプリ、その他の項目サイズを変更する」を 100% に設定してください。



図 3-2: ディスプレイ設定

Mac

- (1). XP-Pen ウェブサイト (<https://www.xp-pen.com/download/index/cid/26.html>) から最新のバージョンのドライバをダウンロードします。
- (2). 「.zip」 ファイルを展開し、「.pkg」 を実行します。
- (3). 以下のエラーメッセージが表示された場合、「システム環境設定」、「セキュリティ & プライバシー」にアクセスしてロックを解除してください。



図 3-3: Mac ドライバ

- (4). 下記のエラーメッセージが表示された場合、以下の手順を実行してください。



図 3-4: Unidentified developer

- a. 「システム環境設定」を開き、次に「セキュリティとプライバシー」を開きます。

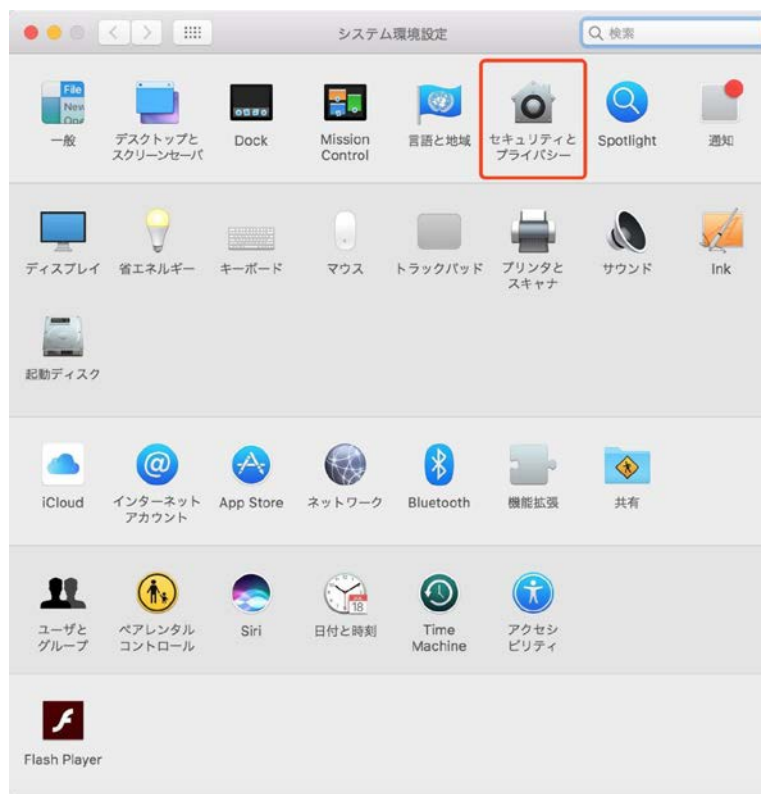


図 3-5: セキュリティとプライバシー

- b. ウィンドウの右下にある「このまま開く」をクリックします。



図 3-6: ロック

c. パスワード入力を求められるので、パスワードを入力し「ソフトウェアをインストール」をクリックします。



図 3-7: パスワード

(5). 画面の指示に従って、コンピュータを再起動してください。

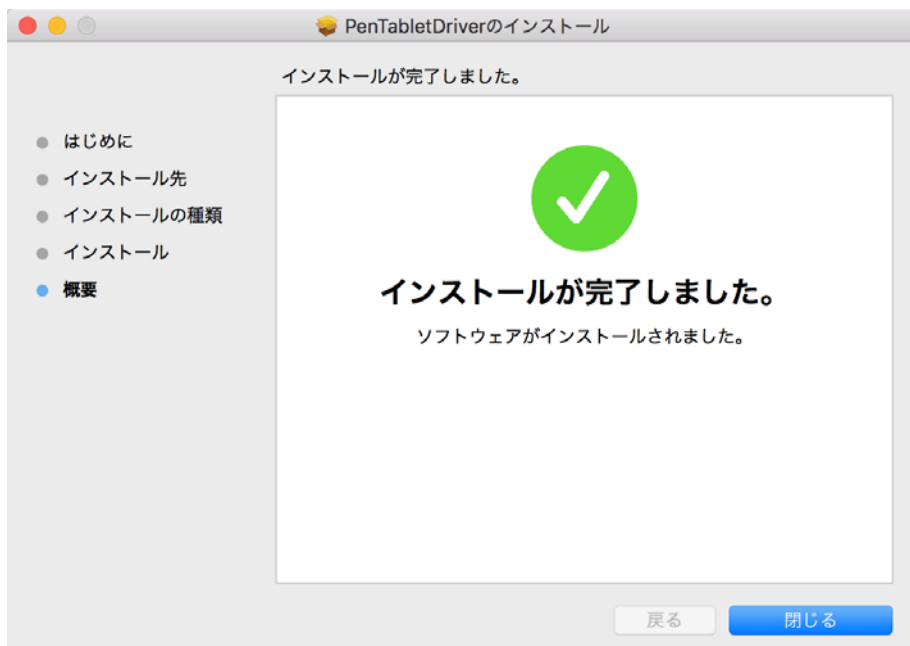


図 3-8: ドライバのインストール

(6). 「システム環境設定」→「ディスプレイ」→「調整」をクリックします。

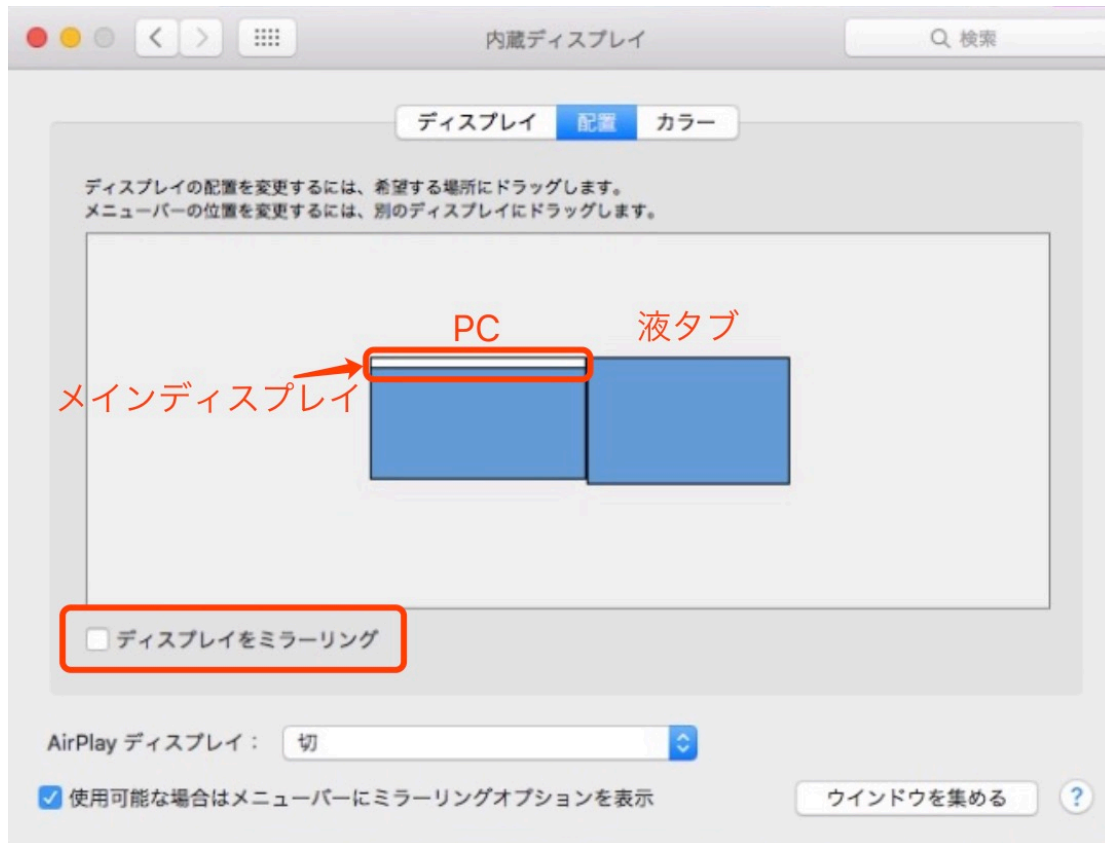


Image 3-9: ドライバのインストール

- (7). 「調整」タブでは「ディスプレイをミラーリング」に選択することができます。「ディスプレイをミラーリング」を有効にするには両方のモニターの解像度を 1920x1080 に設定する必要があります。
- (7.1) [Finder] > [アプリケーション] > [Touch Tablet] > [Pen Tablet Setting]を開きます。
- (7.2) [キャリブレーション]タブから「monitor mapping」で「Artist 12」に設定します。
- (8). 表示画面を複製するが無効の場合、Artist 12 の解像度を 1920x1080 に設定します。
- (8.1) [Finder] > [アプリケーション] > [Touch Tablet] > [Pen Tablet Setting]を開きます。
- (8.2) [キャリブレーション]タブから「monitor mapping」で「Artist 12」に設定します。

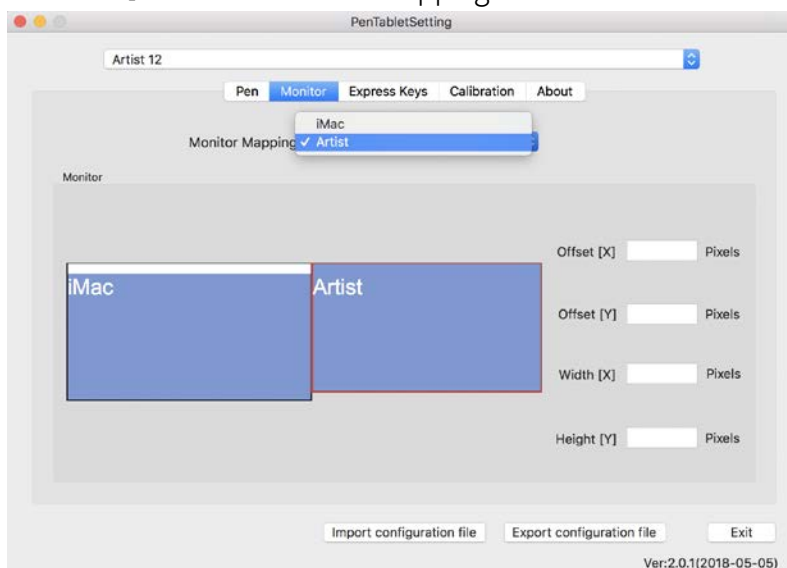


図 3-10: モニター設定

{ IV. ドライバの設定 UI }

注意:

- (a). Artist 12 のエクスプレスキーは米国式英文キーボード向けに設定されています。他国語のキーボード設定では正常に機能しない事があります。

- (b). デフォルトでは Artist 12 のエクスプレスキーは Photoshop の標準キーボードショートカットに設定されています。他のソフトウェアではエクスプレスキーの機能をカスタマイズすることができます。

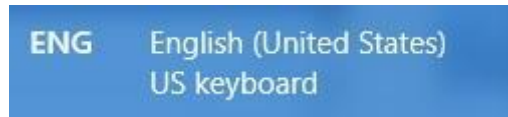



図 4-1: キーボード

Windows

システムトレイ又はデスクトップのドライバのアイコン() をダブルクリックしてください。

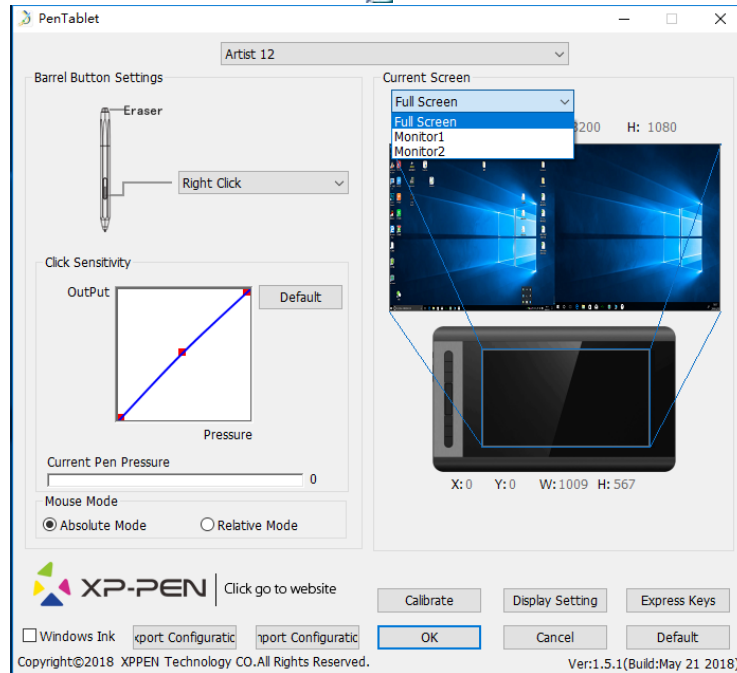


図 4-2: UI

1.1. ペンの設定

スタイラスペンのパネルボタンの機能をカスタマイズすることができます。オプションから最後のホットキーを選んで、機能を追加できます。

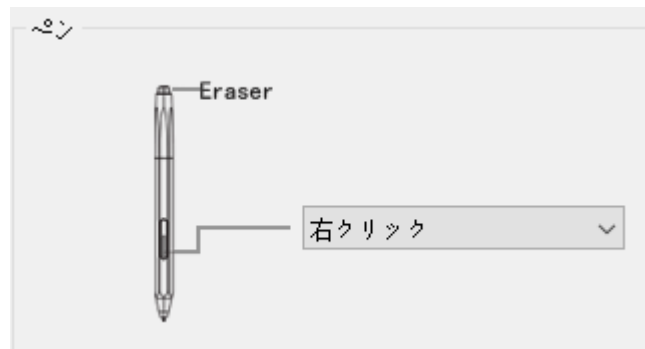


図 4-3: ペン機能設定

注意:

スタイラスペンの上部は消しゴム機能をサポートしています。

1.2. ペン先の感触

ここでは、ペンの圧力感知度を「出力(OutPut)」または「筆圧(Pressure)」のラインに調整することができます。

現在の筆圧は、筆圧レベルがタブレットに加えられていることを示し、ペンの圧力をテストするために使用できます。

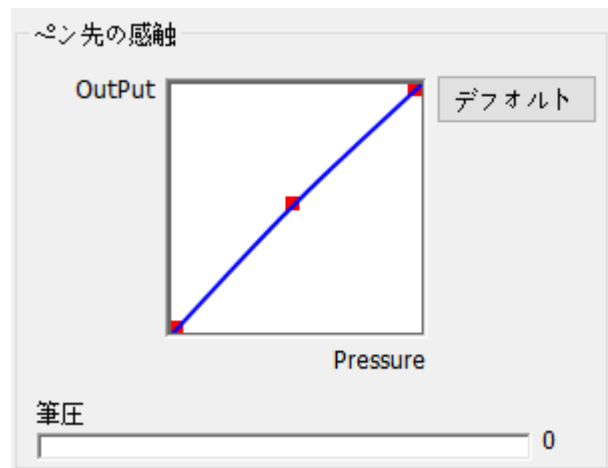


図 4-4: ペン先の感触

1.3. マッピング

「マッピング」で単一のモニタ或いはデュアルモニタを設定することができます。
単一のモニタを設定する場合、ペンタブレットの入力画面がその画面に制限されます。

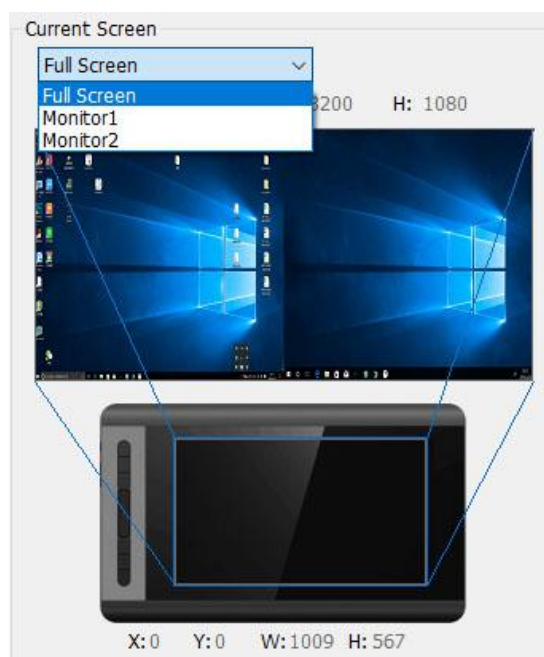


図 4-5: モニターのマッピング

1.4. マウスモード

ペンモード(絶対モード): 標準のペンタブレットモード；タブレットを基準としたペンの絶対位置を利用する方法です。タブレットの検出領域上のペンの座標をそのまま画面に反映させます。

マウスモード(相対モード): ペンタブレット上でペンがどれだけ移動したかを利用する方法です。ペン先を認識した位置からの移動分だけポインタを移動させます。

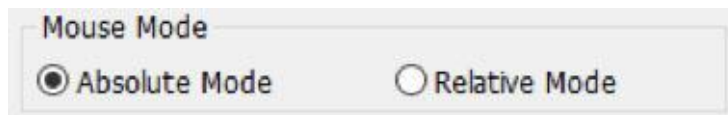


図 4-6: マウスモード

1.5. 設定をインポートすると設定をエクスポートする

バレルボタンとショートカットキーの設定を保存/ロードするには、[設定をインポートすると設定をエクスポートする]ボタンをクリックします。

注意:

バレルボタンとショートカットキーの設定が完了したら、[OK/適用]ボタンをクリックして、タブレット設定メニューを保存して終了します。

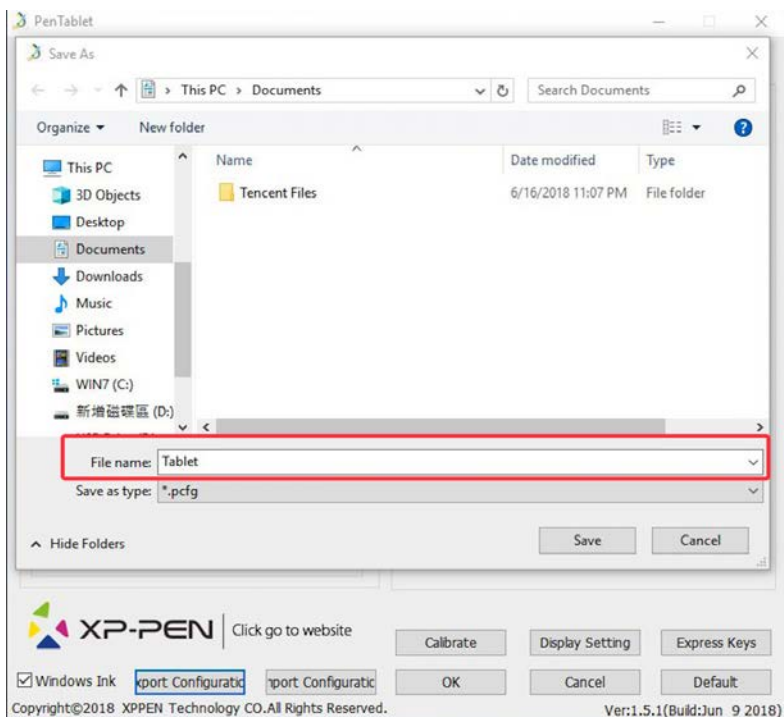


図 4-7: 設定をインポートする

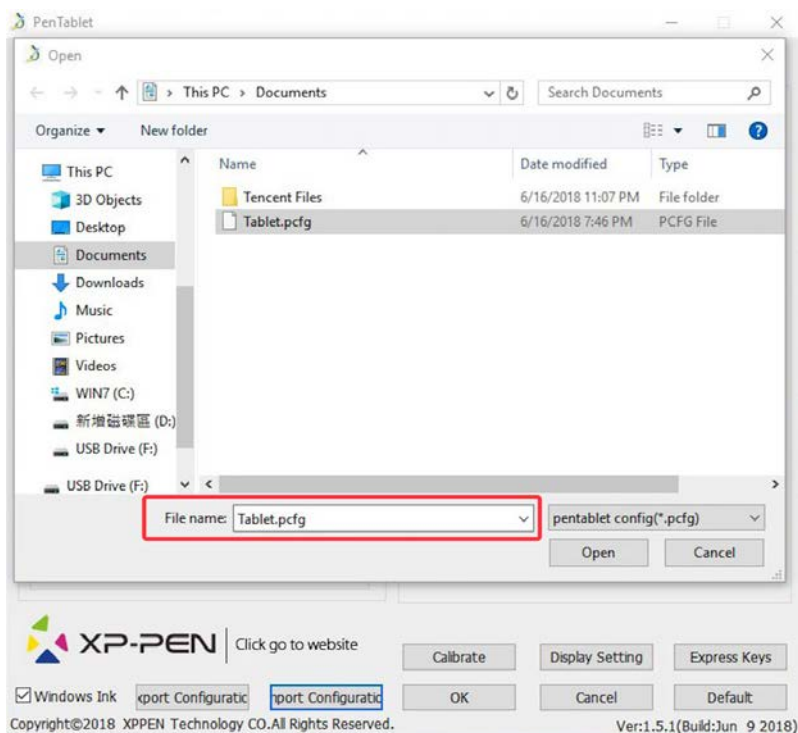


図 4-8: 設定をエクスポートする

1.6. Windows Ink

Windows Ink の機能はここでオン/オフできます。

有効にすると、アプリケーションが Windows Ink を使用しています。

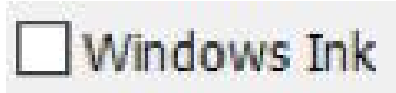


図 4-9: Windows Ink

1.7. エクスプレスキー設定

ここで、Artist 12 のエクスプレスキーをカスタマイズできます。

「ファンクションキー」を利用してエクスプレスキーをカスタマイズします。

「エクスプレスキーを無効」：この機能を利用すると、全部のエクスプレスキーは無効にします。

「テロップの無効」：この機能は全部のエクスプレスキーを無効にします。有効になれば、設定した機能がお使いのコンピュータのディスプレイに表示されます。

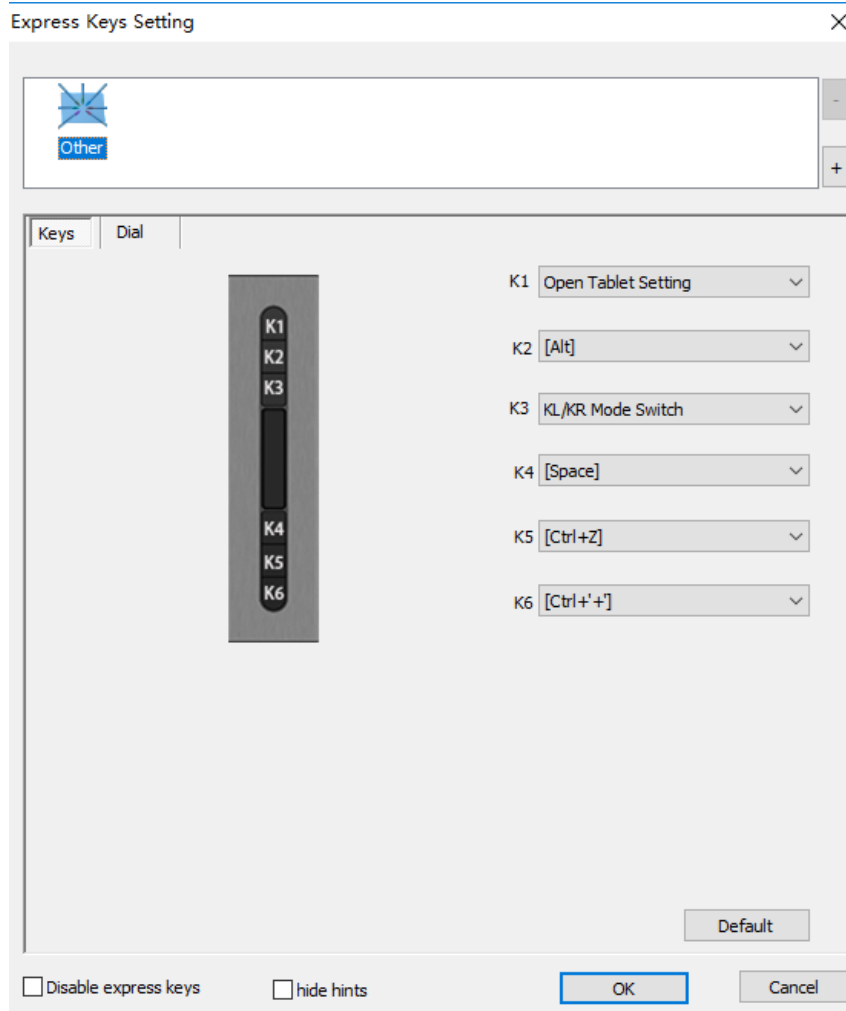


図 4-10: エクスプレスキー

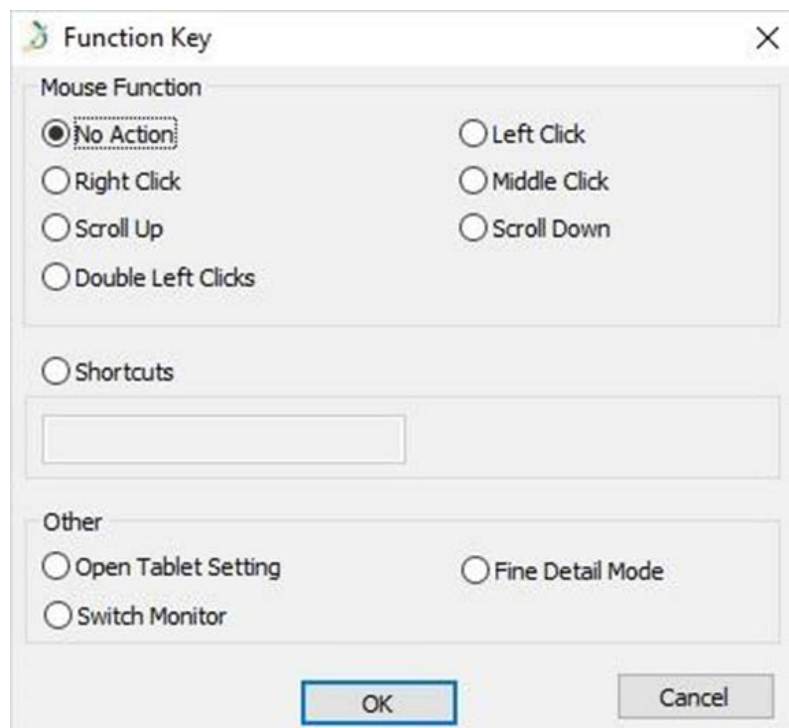


図 4-11: ファンクションキー

また、タッチバー機能に5つの機能を編集することもできます。
「デフォルト」をクリックすると、メーカーの設定に戻ります。

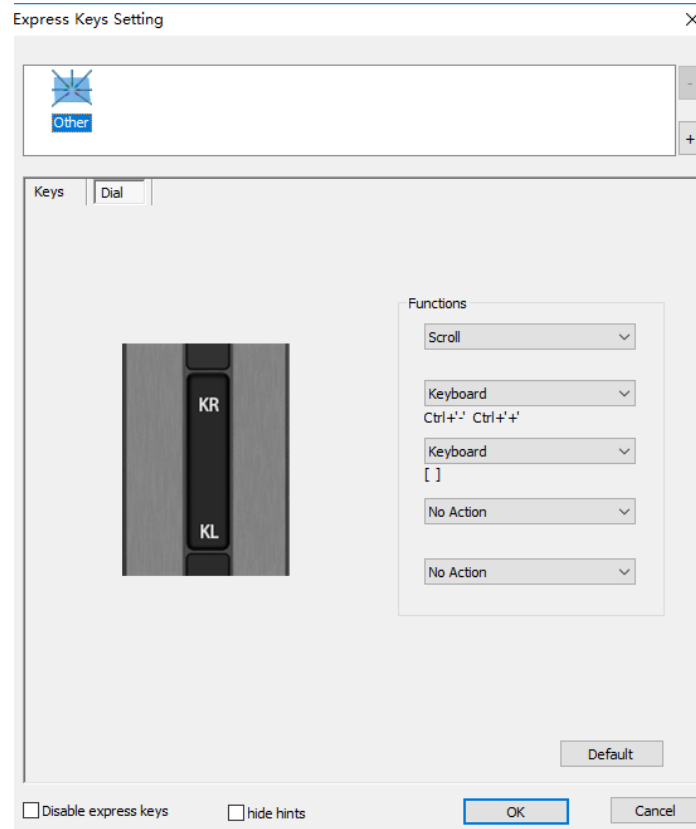


図 4-12: タッチバー

注意:

ソフトウェアごとに各ショートカットキーを設定できます。

A. [+]ボタンをクリックして、[プログラムを選択]タブに移動します。

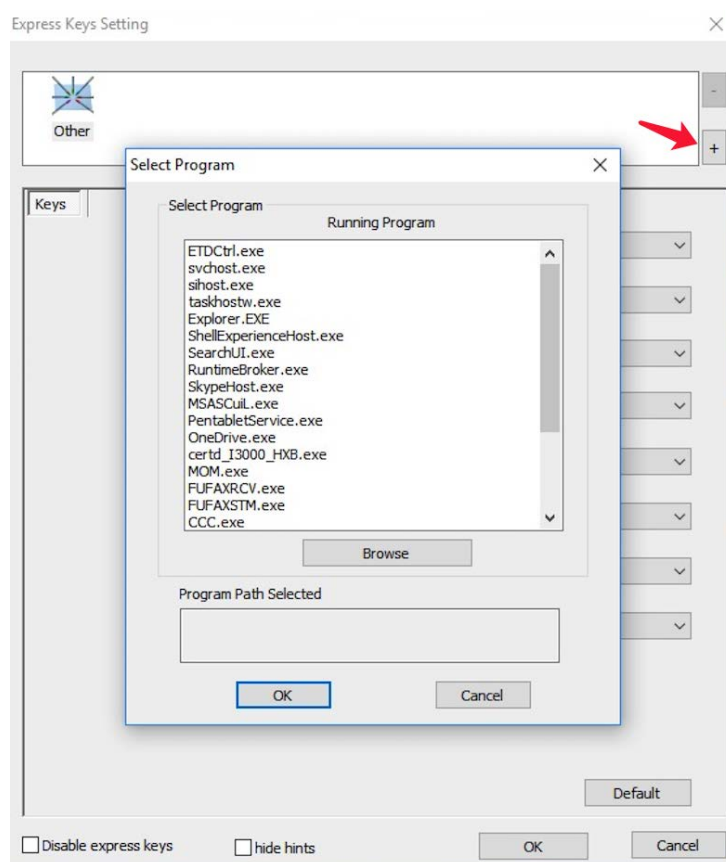


図 4-13: プログラムを選択

B. [デフォルト]を選択できます。また[ファイルを開く]をクリックしてソフトウェアを選択することができます。

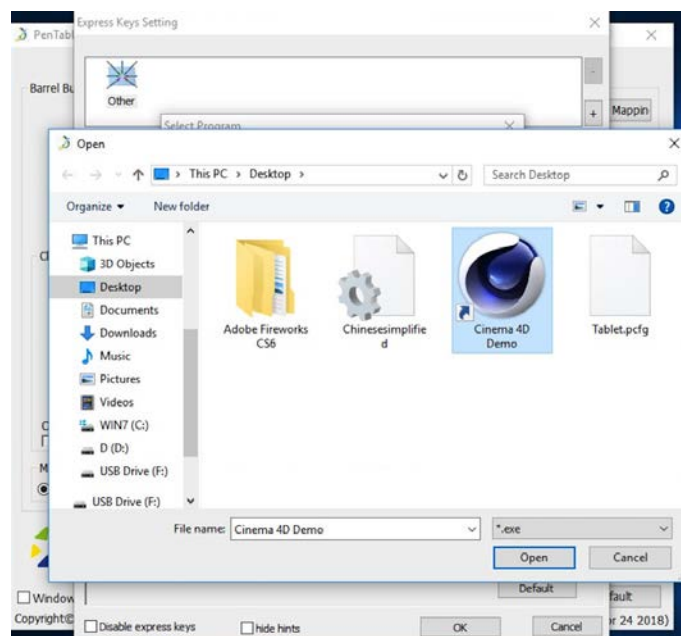


図 4-14: ファイルを開く

- c. ショートカットキーの設定タブに戻り、ソフトアイコンをクリックして、ショートカットキーをカスタマイズします。終了したら、[適用]ボタンをクリックし、ペンタブレット設定メニューを終了します。

1.8. キャリブレーション

キャリブレーションタブでは、あなたのペンタブレットのキャリブレーションを行うことができます。

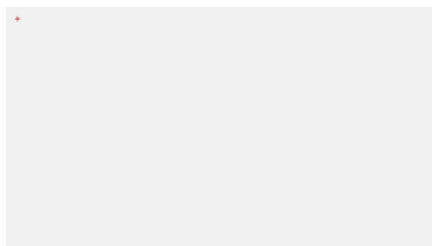


図 4-15: キャリブレーション

1.9. ディスプレイ設定

A. 色温度: Artist 12 のカラーバランスを調整します。

B. User: Artist 12 のディスプレイで赤、緑、青の色のレベルを調整します。輝度と対比度も調整できます。

C. Rotate(回転): このタブで Artist 12 のディスプレイを回転させることができます。

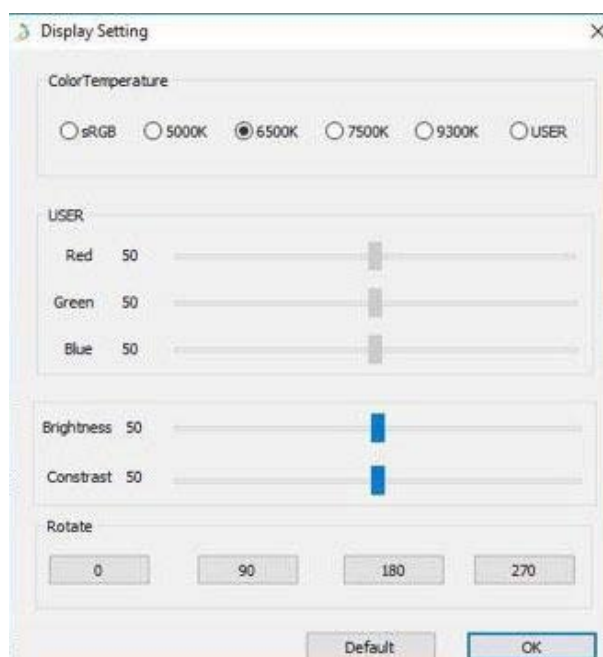



図 4-16: ディスプレイ設定

1.10. デフォルト

「デフォルト」をクリックすると、メーカーの設定に戻ります。

1.11. XP-Pen ロゴ

ドライバアップデートが利用可能な場合は、ここに青い矢印（）が表示されます。矢印をクリックしてドライバを更新します。

ロゴをクリックして、公式サイトをご覧ください。



図 4-17: XP-Pen ロゴ

Mac

注意:

- (a). Artist 12 のエクスプレスキーは米国式英文キーボード向けに設定されています。他言語のキーボード設定では正常に機能しないことがあります。
- (b). デフォルトでは Artist 12 のエクスプレスキーは Photoshop の標準キーボードショートカットに設定されています。他のソフトウェアではエクスプレスキーの機能をカスタマイズすることができます。

Artist 12 液晶タブレットの設定画面を呼び出す方法:

「Finder」→「アプリケーション」→「Pen Tablet Setting」

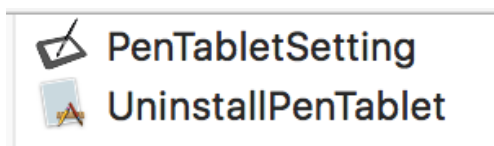


図 4-18: Tablet Setting

1.1. ペン

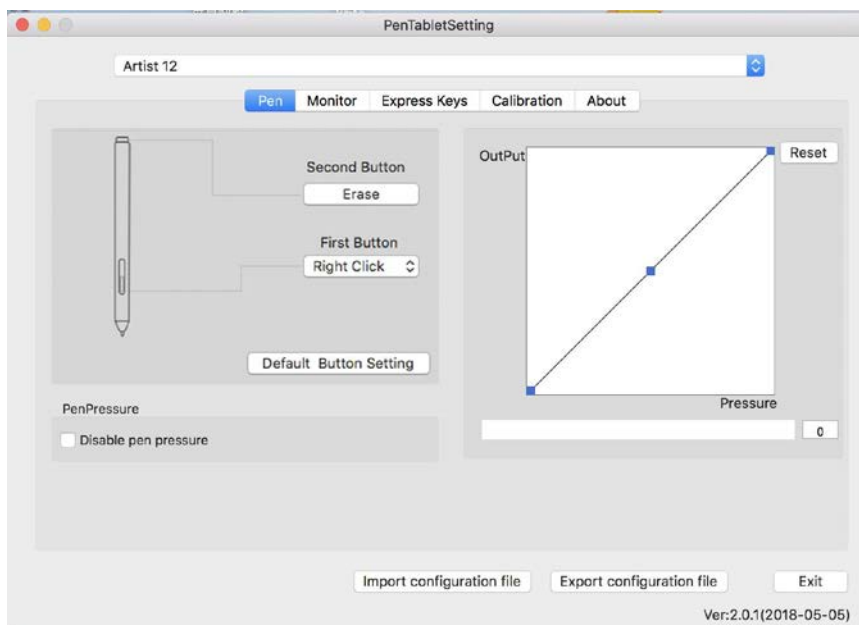


図 4-19: Mac UI

- a. このタブでは、スタイラスペンのボタンの機能をカスタマイズしたり、ダブルクリックの感度を調整し、筆圧をテストすることができます。
- b. 「Default Button Setting」をクリックするとメーカー設定に戻します。

注意:

スタイラスペンの上部は消しゴム機能をサポートしています。

- c. 筆圧:

「Disable pen pressure」機能により、描画時にペンの圧力を無効にすることができます。

d. ペン先の感触

ここでは、ペンの圧力感知度を「出力(Output)」または「筆圧(Pressure)」のラインに調整することができます。

現在の筆圧は、筆圧レベルがタブレットに加えられていることを示し、ペンの圧力をテストするために使用できます。

1.2. 設定をインポートすると設定をエクスポートする

バレルボタンとショートカットキーの設定を保存/ロードするには、[設定をインポートすると設定をエクスポートする]ボタンをクリックします。

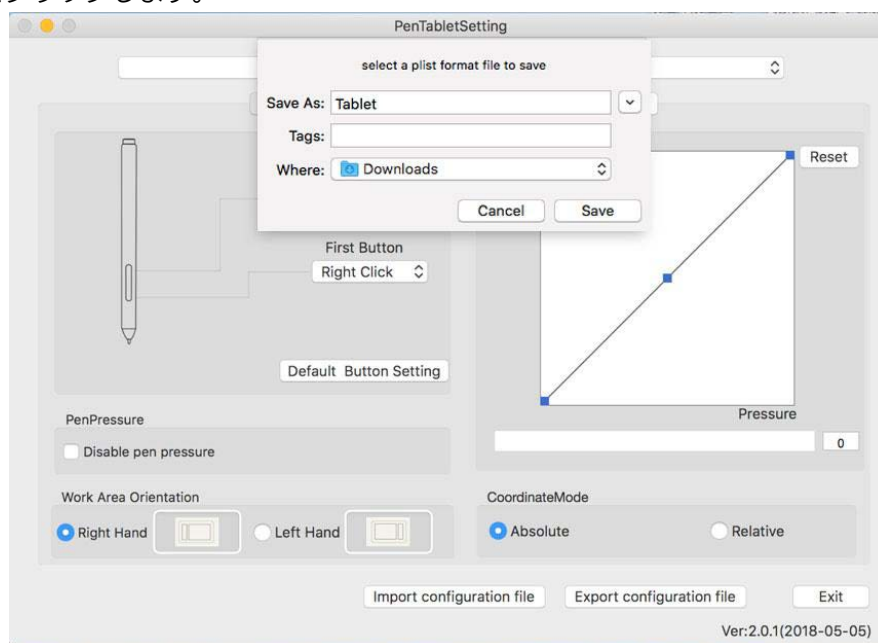


図 4-20: 設定をインポートする

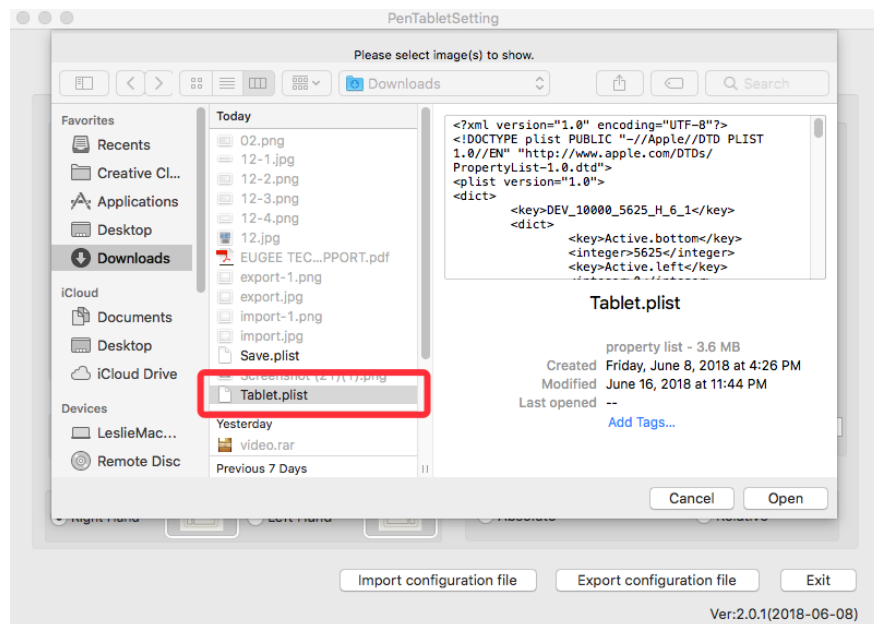


図 4-21: 設定をエクスポートする

1.3. モニタ

Monitor1 または Monitor2 で使用するように設定できます。

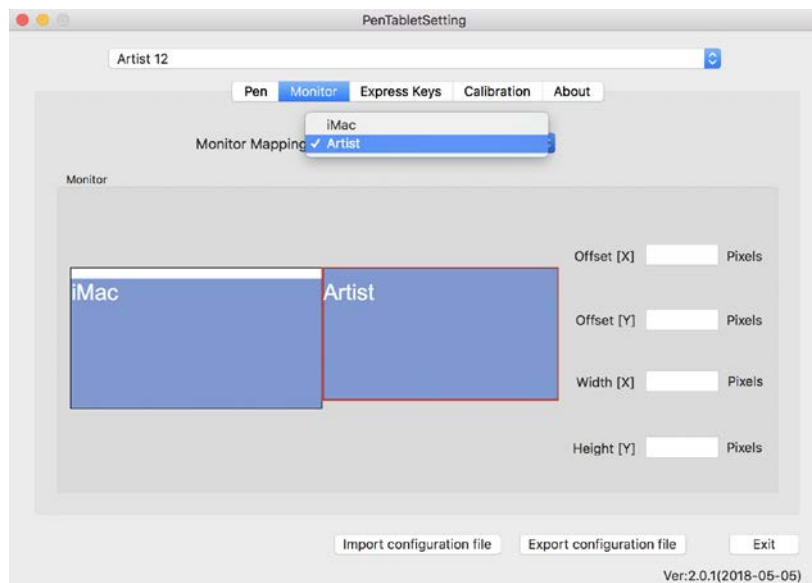


図 4-22: モニタ

1.4. エクスプレスキー

Artist 12 のエクスプレスキーは、ドライバの設定 UI からカスタマイズすることができます。
「Default」をクリックするとメーカー設定に戻します。
「Reset Customer Defined」を利用してカスタマイズできます。

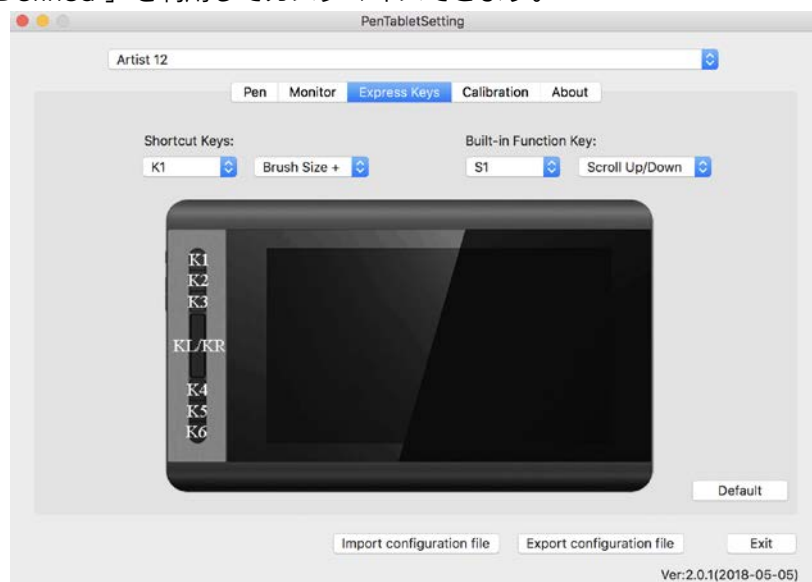


図 4-23: エクスプレスキー

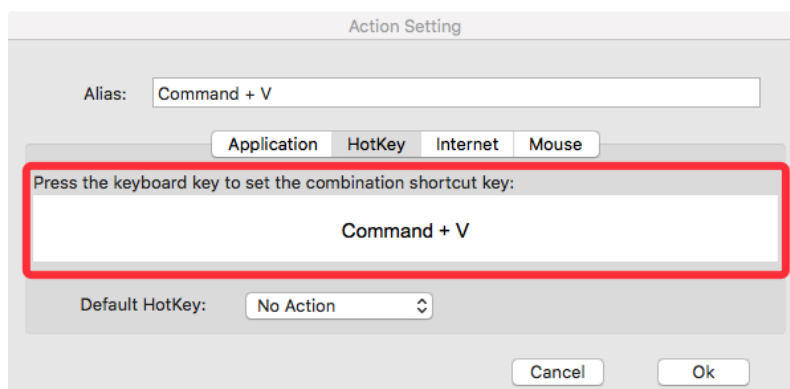


図 4-24: キーボード設定

1.5. Calibration

「Calibration」タブでは、ペンタブレットを校正する、ペンタブレットを回転させることができます。
校正を行うため「Calibration...」をクリックし、画面の指示に従います。
Rotate: このタブで Artist 12 の表示画面を回転させることができます。

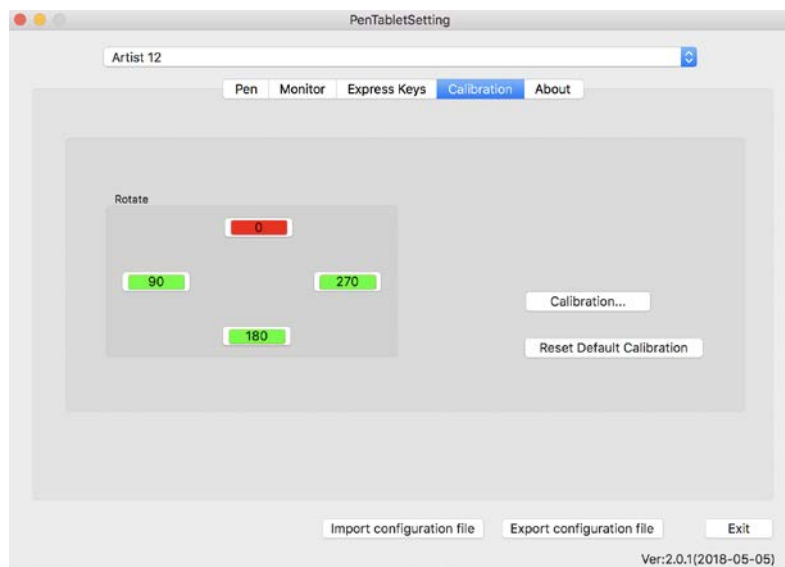


図 4-25: Calibration

1.6. About

現在ダウンロードされたドライババージョンを表示します。

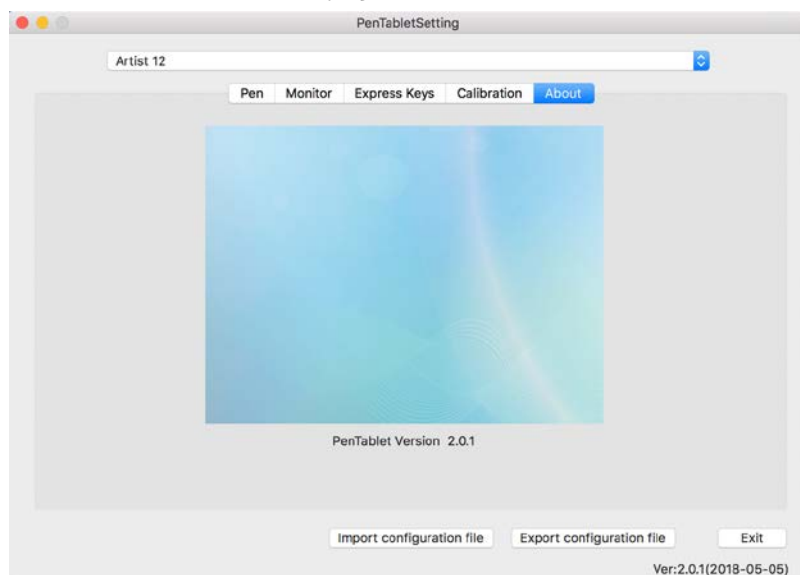


図 4-26: About

{ V. ドライバのインストール }

Windows

手順「スタート」→「すべてのプログラム」→「Pentablet」を削除/アンインストールをクリックし、画面の指示に従ってアンインストールします。

Mac

「Finder」→「アプリケーション」→「Pen Tablet」、「Uninstall Pen Tablet」をクリックし、指示に従ってアンインストールしてください。

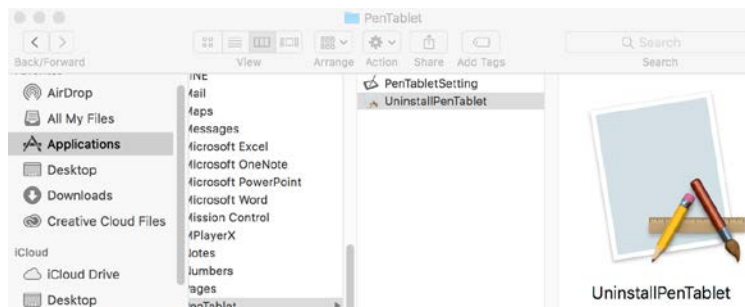


図 5-1: Mac アンインストール

注意:

ドライバを再インストールする時は、以前のドライバのアンインストール後必ずパソコンを再起動してください。

{ VI. FAQ }


1. 最新版のドライバのダウンロード場所。

A: XP-Pen 公式サイトからダウンロードできます。 (www.xp-pen.com)

2. スタイラスを使ってカーソルを操作することはできません。

- A. Artist 12 をオンにして、ディスプレイを映るようにしてください。
- B. ドライバをもう一度インストールして、システムトレイまたはデスクトップにタブレットアイコンがないかを確認してください。
- C. ドライバを開いて、筆圧テスト画面で筆圧をテストしてください。
- D. 筆圧がない場合は、ドライバをアンインストールして再起動してください。 コンピュータのログインアカウントに管理者権限があることを確認してください。
- E. Artist 12 はプラグアンドプレイをサポートしていますので、スタイラスペンの機能をテストしてから、ドライバを再インストールしてください。 コントロールできる場合、アンチウィルスソフトを無効にしてから XP-Pen の公式サイトから最新のドライバをダウンロードしてください。
- G. zip ファイルを展開して「.exe」もしくは「.pkg」を実行してください。
- H. タブレットの設定をもう一度開き、ペンの筆圧を使用できることを確認します。

3. 正常にインストールしているかの確認方法。

A: 問題なくインストールされていれば、ドライバーのアイコン()がタスクバーに表示されます (Windows OS)。カーソルがコントロールでき、設定画面の「筆圧テスト/Press test」で機能すれば成功です。

4. どうしてペイントソフトで筆圧がありませんか。

- a. ご使用しているペイントソフトが筆圧機能をサポートできるかを確認してください。
- b. 最新のドライバがインストールされていることを確認してください。
- c. ドライバで筆圧をテストしてください。
- d. 「Windows Ink」機能を有効にして、適用ボタンをクリックして終了します。 ペイントソフトを再度開き、筆圧をテストします。
- e. 当商品はペイントソフトを含めないことご了承ください。

ご不明な点がございましたら、下記までご連絡ください:

Web: www.xp-pen.com

Email: servicejp@xp-pen.com